

マスミューチュアル生命  
2009年度第1四半期業績のお知らせ

マスミューチュアル生命保険株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:溝口賢典)の2009年度第1四半期の業績につきまして、以下のとおりお知らせいたします。

2009年度第1四半期業績

1.	主要業績	.....	2頁
2.	資産運用の実績(一般勘定)	.....	3頁
3.	四半期貸借対照表	.....	5頁
4.	四半期損益計算書	.....	6頁
5.	経常利益等の明細(基礎利益)	.....	8頁
6.	ソルベンシー・マージン比率	.....	9頁
7.	特別勘定の状況	.....	10頁
【参考】	証券化商品等への投資状況	.....	11頁

# マスミューチュアル生命について

MassMutual Life Insurance Company

「マスミューチュアル生命」は、米国総合金融グループ「マスミューチュアル・フィナンシャル・グループ」の一員です。

## 格付けについて

当社はスタンダード&プアーズ社(S&P)より保険財務力格付けにおいて「AA」の評価を受けています。

The image shows the letters 'AA' in a large, bold, serif font. The letters are black with a white outline and a slight shadow effect, giving them a three-dimensional appearance. They are centered horizontally.

※格付けは2009年7月末現在の評価であり、将来的に変更される可能性があります。また、格付けは格付会社の意見であり、保険金支払などについて格付会社が保証を行うものではありません。

保険財務力格付け  
スタンダード&プアーズ社

マスミューチュアル生命の URL: [www.massmutual.co.jp](http://www.massmutual.co.jp)

## マスミューチュアル・フィナンシャル・グループについて

「マスミューチュアル・フィナンシャル・グループ」は、3,630億ドル(約33兆400億円\*)を超える運用資産を有する、国際的、多角的、成長指向型の金融サービス組織です。グループの各企業は生命保険、年金、所得補償保険、長期介護保険、退職プランニング商品、信託業務、資産運用、その他金融商品・サービスを提供しています。グループの中核となる生命保険会社マサチューセッツ・ミューチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニーは主要格付会社よりそれぞれトップレベルの格付けを付与されており、極めて強固な財務基盤を有する生命保険会社です。(スタンダード&プアーズ:「AAA」、フィッチ:「AAA」、A.M.ベスト:「A++」、ムーディーズ:「Aa1」)

「マスミューチュアル・フィナンシャル・グループ」は、マサチューセッツ・ミューチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニーおよびその関係会社を指すマーケティング・ネームです。関係会社には、オープンハイマー・ファンド・インク、バプソン・キャピタル・マネジメント・LLC、ベアリング・アセット・マネジメント・リミテッド、コーナーストーン・リアルエステート・アドバイザーズ・LLC、MML・インヴェスターズ・サービス・インク、ザ・ファースト・マーカンタイル・トラスト・カンパニー、MML・インベスターズ・サービス・インク、メンバーズ FINRA & SIPC ([www.finra.org](http://www.finra.org) and [www.sipc.org](http://www.sipc.org)); マスミューチュアル・インターナショナル・LLC 及びザ・マスミューチュアル・トラスト・カンパニー・FSBが含まれます。

マスミューチュアル・フィナンシャル・グループの URL: [www.massmutual.com](http://www.massmutual.com)

※2008年12月末現在、1ドル=91.03円で換算

※上記の格付けは2009年7月末現在の評価であり、将来的に変更される可能性があります。

# 1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	2009年度第1四半期会計期間末				2008年度末	
	件 数	金 額		件 数	金 額	
		前年度末比	前年度末比			
個人保険	229	98.4	18,038	97.6	232	18,490
個人年金保険	92	101.0	6,108	102.0	91	5,988
団体保険	-	-	0	97.4	-	0
団体年金保険	-	-	20	98.3	-	20

(注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資(ただし、個人変額年金保険については保険料積立金)と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

・新契約高

(単位:千件、億円)

区 分	2008年度第1四半期累計期間				2009年度第1四半期累計期間			
	件 数	金 額		件 数	金 額		転換による純増加	
		新契約	転換による純増加		新契約	転換による純増加		
個人保険	2	306	316	△ 10	3	217	221	△ 4
個人年金保険	2	315	318	△ 2	1	219	220	△ 1
団体保険	-	-	-	-	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。

2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資(ただし、個人変額年金保険については基本給付金(一時払保険料相当額))です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位:億円、%)

区 分	2009年度第1四半期会計期間末		前年度末比	2008年度末	
	2009年度第1四半期会計期間末	前年度末比		2008年度末	前年度末比
個人保険	785	99.7	788	99.7	
個人年金保険	898	98.0	916	98.0	
合 計	1,684	98.8	1,705	98.8	
うち医療保障・生前給付保障等	110	113.5	97	113.5	

・新契約

(単位:億円、%)

区 分	2008年度第1四半期累計期間	2009年度第1四半期累計期間	前年同期比
	個人保険	20	28
個人年金保険	179	140	78.3
合 計	199	169	85.0
うち医療保障・生前給付保障等	0	15	1,866.8

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

3. 新契約の年換算保険料において、転換契約については転換純増に係る年換算保険料を計上しています。

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

### (1) 資産の構成

(単位:百万円、%)

区 分	2009年度 第1四半期会計期間末		2008年度末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	12,840	1.2	30,976	2.9
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	217,035	20.2	218,500	20.7
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	-	-	-	-
有価証券	775,665	72.2	736,020	69.9
公 社 債	531,649	49.5	508,706	48.3
株 式	48	0.0	70	0.0
外 国 証 券	237,116	22.1	220,761	21.0
公 社 債	180,579	16.8	163,617	15.5
株 式 等	56,537	5.3	57,144	5.4
その他の証券	6,850	0.6	6,481	0.6
貸付金	20,066	1.9	20,740	2.0
不動産	3,918	0.4	3,725	0.4
繰延税金資産	7,894	0.7	8,914	0.8
その他	38,263	3.6	36,308	3.4
貸倒引当金	△ 1,410	△ 0.1	△ 1,922	△ 0.2
合 計	1,074,274	100.0	1,053,264	100.0
うち外貨建資産	112,617	10.5	107,822	10.2

(注)「不動産」については土地・建物を合計した金額を計上しております。

## (2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位: 百万円)

区分	2009年度第1四半期会計期間末					2008年度末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			うち差益	うち差損	うち差益			うち差損		
満期保有目的の債券	222,695	221,253	△ 1,441	707	2,149	214,851	212,703	△ 2,148	256	2,405
責任準備金対応債券	533,785	530,398	△ 3,387	4,548	7,936	496,369	491,987	△ 4,381	3,268	7,650
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	186,391	186,322	△ 69	5,668	5,737	196,963	192,627	△ 4,336	3,479	7,816
公社債	90,838	91,413	575	1,405	830	96,229	96,172	△ 57	1,194	1,252
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	77,827	78,605	777	4,082	3,304	75,372	72,778	△ 2,594	2,194	4,789
公社債	72,957	74,413	1,456	4,063	2,607	70,393	68,758	△ 1,635	2,165	3,801
株式等	4,869	4,191	△ 678	19	697	4,978	4,020	△ 958	29	988
その他の証券	4,735	4,258	△ 476	148	625	4,735	3,915	△ 819	88	907
買入金銭債権	12,989	12,044	△ 945	31	976	20,625	19,760	△ 864	1	866
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	942,872	937,974	△ 4,898	10,924	15,822	908,184	897,317	△ 10,867	7,005	17,872
公社債	531,074	528,344	△ 2,729	4,445	7,174	508,764	505,115	△ 3,648	3,038	6,687
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	189,081	188,787	△ 294	4,913	5,207	175,320	170,024	△ 5,295	2,585	7,881
公社債	179,123	179,496	372	4,883	4,510	165,252	160,904	△ 4,348	2,544	6,893
株式等	9,958	9,291	△ 666	30	697	10,067	9,119	△ 947	41	988
その他の証券	4,735	4,258	△ 476	148	625	4,735	3,915	△ 819	88	907
買入金銭債権	217,981	216,583	△ 1,397	1,416	2,814	219,365	218,261	△ 1,103	1,292	2,396
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 本表には、CD(譲渡性預金)等、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるものを含んでおります。

時価のない有価証券の帳簿価額は次のとおりです。

(単位: 百万円)

区 分	2009年度 第1四半期会計期間末	2008年度末
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
その他	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	43,183	43,183
その他の有価証券	7,212	7,882
非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	48	70
非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	—	—
非上場外国債券	—	—
その他	7,163	7,812
合 計	50,395	51,066

## (3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

### 3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	期 別	2009年度第1四半期会計期間末 (2009年6月30日現在)	2008年度末要約貸借対照表 (2009年3月31日現在)
		金 額	金 額
(資産の部)			
現金及び預貯金		5,748	14,467
コール口座		7,500	17,000
買入金銭債権		217,035	218,500
有価証券		801,686	759,223
(うち国債)		(258,962)	(243,785)
(うち地方債)		(9,425)	(5,319)
(うち社債)		(263,261)	(259,601)
(うち株式)		(48)	(70)
(うち外国証券)		(237,116)	(220,761)
貸付金		20,066	20,740
保険約款貸付		11,684	11,028
一般貸付		8,382	9,712
有形固定資産		3,918	3,951
無形固定資産		1,018	1,035
再保		325	302
その他の資産		36,919	34,744
繰延税金資産		7,894	8,914
貸倒引当金		△ 1,410	△ 1,922
資産の部合計		1,100,703	1,076,958
(負債の部)			
保険契約準備金		997,211	981,070
支払準備金		7,891	6,773
責任準備金		986,572	971,425
契約者配当準備金		2,747	2,871
再保		618	678
その他の負債		60,267	60,279
未払法人税等		5	22
その他の負債		60,262	60,256
退職給付引当金		2,140	2,141
役員退職慰労引当金		48	187
事業再編引当金		1,000	1,000
特別法上の準備金		2,570	2,506
価格変動準備金		2,570	2,506
負債の部合計		1,063,857	1,047,863
(純資産の部)			
資本		30,519	30,519
資本剰余金		17,481	17,481
資本準備金		17,481	17,481
利益剰余金		△ 20,277	△ 24,195
利益準備金		43	43
その他利益剰余金		△ 20,321	△ 24,238
退職手当積立金		49	49
配当積立金		13	13
別途積立金		300	300
繰越利益剰余金		△ 20,683	△ 24,601
自己株式		△ 5	△ 5
株主資本合計		27,717	23,799
その他有価証券評価差額金		△ 1,418	△ 5,660
繰延ヘッジ損益		10,546	10,955
評価・換算差額等合計		9,128	5,295
純資産の部合計		36,845	29,094
負債及び純資産の部合計		1,100,703	1,076,958

#### 4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	2008年度第1四半期累計期間 〔 2008年4月1日から 2008年6月30日まで 〕	2009年度第1四半期累計期間 〔 2009年4月1日から 2009年6月30日まで 〕
		金 額	金 額
<b>経 常 収 益</b>		57,482	54,579
保 険 料 等 収 入		49,847	41,152
(うち 保 険 料 )		(49,422)	(40,827)
資 産 運 用 収 益		6,271	12,359
(うち 利 息 及 び 配 当 金 等 収 入 )		(5,144)	(7,497)
(うち 有 価 証 券 売 却 益 )		(14)	(81)
(うち 金 融 派 生 商 品 収 益 )		-	(2,572)
(うち 特 別 勘 定 資 産 運 用 益 )		(867)	(2,207)
そ の 他 経 常 収 益		1,363	1,066
<b>経 常 費 用</b>		61,355	49,253
保 険 金 等 支 払 金		19,300	26,754
(うち 保 険 金 )		(3,396)	(3,389)
(うち 年 金 )		(3,705)	(4,732)
(うち 給 付 金 )		(5,132)	(7,007)
(うち 解 約 返 戻 金 )		(5,906)	(10,653)
(うち 所 の 他 返 戻 金 )		(509)	(353)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		32,334	16,264
支 払 備 金 繰 入 額		-	1,117
責 任 準 備 金 繰 入 額		32,333	15,146
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		0	0
資 産 運 用 費 用		5,391	1,761
(うち 支 払 利 息 )		(4)	(11)
(うち 有 価 証 券 売 却 損 )		(14)	(936)
(うち 有 価 証 券 評 価 損 )		(93)	(380)
(うち 金 融 派 生 商 品 費 用 )		(5,226)	-
事 業 費 用		3,840	4,056
そ の 他 経 常 費 用		488	415
<b>経 常 利 益 / 損 失 ( △ )</b>		△ 3,872	5,325
<b>特 別 利 益</b>		500	48
固 定 資 産 等 処 分 益		497	-
貸 倒 引 当 金 戻 入 額		3	48
<b>特 別 損 失</b>		83	281
固 定 資 産 等 処 分 損		3	216
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		79	64
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		-	-
<b>税 引 前 四 半 期 純 利 益 / 純 損 失 ( △ )</b>		△ 3,456	5,093
法 人 税 及 び 住 民 税		5	5
法 人 税 等 調 整 額		△ 1,139	1,170
法 人 税 等 合 計		△ 1,134	1,175
<b>四 半 期 純 利 益 / 純 損 失 ( △ )</b>		△ 2,321	3,917

(2009 年度第 1 四半期会計期間末 四半期貸借対照表及び株主資本等変動計算書関係注記)

1. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の貸借対照表価額は、30,397 百万円であります。
2. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。
 

前年度末現在高	2,871 百万円
当第 1 四半期累計期間契約者配当金支払額	124 百万円
利息による増加等	0 百万円
契約者配当準備金繰入額	- 百万円
当第 1 四半期会計期間末現在高	2,747 百万円
3. 担保に供されている資産の額は、有価証券 307 百万円であります。
4. 当社は、リーマン・ブラザーズ証券株式会社に対して 18,628 百万円の有価証券を保護預けしており、同社が Lehman Brothers International (Europe) (以下「LBIE」という。)に対して当該有価証券を再寄託し、さらに LBIE がユーロクリア (決済機関) に預け入れております。平成 20 年 9 月にリーマン・ブラザーズ・グループが経営破綻したことに伴い、LBIE に再寄託されている有価証券については、現在、利金の入金が停止しております。しかしながら、当該利金及び元本償還に当社への引渡しについては、現在の情報に照らして検討した結果、当社としては懸念のないものと考えております。
5. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項  
(単位：千株)

	当四半期 会計期間末 株式数
発行済株式	
普通株式	174
合計	174
自己株式	
普通株式	0
合計	0

6. 金額の記載単位未満は、切捨てて表示しております。

(2009 年度第 1 四半期累計期間 四半期損益計算書関係注記)

1. 1 株当たり四半期純利益は 22,434 円 66 銭であります。  
なお、算定上の基礎である四半期純利益は 3,917 百万円、普通株式の期中平均株式数は 174 千株であります。潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

## 5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2008年度 第1四半期 累計期間	2009年度 第1四半期 累計期間
基礎利益 A	△ 304	1,846
キャピタル収益	2,131	5,344
金銭の信託運用益	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	14	81
金融派生商品収益	-	2,572
為替差益	245	-
その他キャピタル収益	1,871	2,691
キャピタル費用	5,557	1,727
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	14	936
有価証券評価損	93	380
金融派生商品費用	5,226	-
為替差損	-	85
その他キャピタル費用	222	325
キャピタル損益 B	△ 3,425	3,617
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	△ 3,730	5,463
臨時収益	-	-
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	-
その他臨時収益	-	-
臨時費用	142	137
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	142	137
個別貸倒引当金繰入額	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	△ 142	△ 137
経常利益/損失(△) A+B+C	△ 3,872	5,325

（参考）その他キャピタル収益・費用の内訳

	2008年度 第1四半期 累計期間	2009年度 第1四半期 累計期間
その他キャピタル収益	1,871	2,691
責任準備金戻入額(一時払年金商品の市場価格調整)	1,871	2,604
責任準備金戻入額(外貨建商品の為替調整)	-	86
その他キャピタル費用	222	325
責任準備金繰入額(外貨建商品の為替調整)	222	7
買入金銭債権評価損	-	318

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項 目	2009年度 第1四半期 会計期間末	2008年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	45,981	37,179
資本金等	22,147	20,831
価格変動準備金	2,570	2,506
危険準備金	5,966	5,828
一般貸倒引当金	2	20
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	△ 5,399	△ 12,041
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	△ 775	△ 774
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	20,605	19,924
負債性資本調達手段等	864	884
控除項目	-	-
その他	-	-
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	12,462	10,413
保険リスク相当額 $R_1$	4,816	4,771
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	391	389
予定利率リスク相当額 $R_2$	3,207	3,229
資産運用リスク相当額 $R_3$	7,508	5,261
経営管理リスク相当額 $R_4$	479	411
最低保証リスク相当額 $R_7$	76	75
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	737.9%	714.0%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています(「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は告示第50号第1条第3項第1号に基づいて算出しています)。

2. 「資本金等」には、保険業法施行規則第86条第1項第1号に規定する額を計上しています。

3. 「最低保証リスク相当額 $R_7$ 」は、標準的方式により算出しています。

## 7. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位:百万円)

区 分	2009年度 第1四半期会計期間末		2008年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		1,822		1,627
個人変額年金保険		24,607		22,066
団体年金保険		-		-
特別勘定計		26,429		23,693

### (2) 保有契約高

#### ・個人変額保険

(単位:千件、百万円)

区 分	2009年度 第1四半期会計期間末		2008年度末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険(有期型)	-	-	-	-
変額保険(終身型)	0	2,096	0	2,056
合 計	0	2,096	0	2,056

#### ・個人変額年金保険

(単位:千件、百万円)

区 分	2009年度 第1四半期会計期間末		2008年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	2	24,846	2	22,257
合 計	2	24,846	2	22,257

## 【参考】証券化商品等への投資状況

以下の項目は、金融安定化フォーラム(FSF)の報告書を踏まえ、2009年度第1四半期末の証券化商品等への投資状況について記載したものです。

### 1.証券化商品等への投資状況

＜証券タイプ別、格付別残高(時価ベース)及び損益の状況＞

(単位:百万円)

証券タイプ	2009年度第1四半期会計期間末							合計	占率	含み損益	実現損益
	AAA	AA	A	BBB	BB以下	その他					
①特別目的事業体(SPEs)一般	-	-	-	-	-	-	2,999	2,999	0.7%	0	-
a) ABCP	-	-	-	-	-	-	2,999	2,999	0.7%	0	-
b) SIV	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
②債務担保債券(CDO)	-	-	-	-	212	91	304	0.1%	127	-	
a) ABS-CDO	-	-	-	-	212	24	236	0.1%	127	-	
b) CLO	-	-	-	-	-	67	67	0.0%	0	-	
c) CBO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
③商業用不動産担保証券(CMBS)	31,285	20,070	13,999	4,954	4,231	1,139	75,681	16.5%	△ 2,170	△ 676	
④レバレッジ・ファイナンス及び類似のリスクの高いローン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤その他	311,438	11,031	21,480	18,950	6,731	8,866	378,498	82.7%	907	-	
a) 住宅ローン債権担保証券(RMBS)	286,726	8,751	4,275	4,049	49	2,800	306,652	67.0%	△ 37	-	
うち 住宅金融支援機構債	143,765	-	-	-	-	-	143,765	31.4%	△ 289	-	
うち 米国政府系機関債等	-	-	-	-	-	2,800	2,800	0.6%	△ 137	-	
b) その他のABS	24,711	909	2,604	827	409	-	29,462	6.4%	△ 294	-	
c) Call Option付債券	-	1,371	14,600	14,074	6,277	6,060	42,383	9.3%	1,239	-	
合計	342,723	31,102	35,480	23,905	11,181	13,091	457,483	100.0%	△ 1,136	△ 676	
占率	74.9%	6.8%	7.8%	5.2%	2.4%	2.9%	100.0%	-	-	-	
うちサブプライム関連投資	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

＜クレジット・デフォルト・スワップ(CDS)の格付別想定元本及び損益の状況＞

(単位:百万円)

クレジット・デフォルト・スワップ(売建)	2009年度第1四半期会計期間末						合計	占率	含み損益	実現損益
	AAA	AA	A	BBB	BB以下	その他				
クレジット・デフォルト・スワップ(売建)	-	6,500	14,900	3,500	-	-	24,900	100.0%	247	-
占率	-	26.1%	59.8%	14.1%	-	-	100.0%	-	-	-
うちサブプライム関連のCDS売建取引	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※①特別目的事業体(SPEs)一般の a) ABCPのその他の2,999百万円は、全て短期格付a-1、p-1以上です。

※⑤その他のc) Call Option付債券のその他は、邦銀の海外関連会社に対する優先出資証券です。

※裏付資産は、次のとおりです。ABCPは国内の売掛債権・入居保証金等、ABS-CDOは米国、CLOは欧州、商業用不動産担保証券は国内の不動産(オフィス、商業施設、賃貸住宅等)、

住宅ローン債権担保証券は国内又は米国の住宅ローン、その他のABSは国内のオートローン等貸付債権・リース債権等、クレジット・デフォルト・スワップ(売建)の参照企業は国内の企業です。

※実現損益は2009年度第1四半期累計期間の売却損益及び減損額です。

※格付は格付投資情報センター、日本格付研究所、ムーディーズ、スタンダード・アンド・プアーズの長期格付を記載しています。

複数の格付がある場合は、最も低い格付で記載しています。

### 2.子会社等の証券化商品等への投資状況

＜子会社等の名称及び事業内容＞ ・HAKONE FUND II L.L.C. 資産運用関連事業

＜証券タイプ別、格付別残高(時価ベース)及び損益の状況＞

(単位:百万円)

証券タイプ	2009年度第1四半期会計期間末							合計	占率	含み損益	実現損益
	AAA	AA	A	BBB	BB以下	その他					
①特別目的事業体(SPEs)一般	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
a) ABCP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
b) SIV	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
②債務担保債券(CDO)	124	105	-	49	590	1	872	4.8%	△ 248	-	
a) ABS-CDO	-	-	-	-	90	1	92	0.5%	△ 35	-	
b) CLO	124	105	-	49	372	-	652	3.6%	△ 83	-	
c) CBO	-	-	-	-	128	-	128	0.7%	△ 128	-	
③商業用不動産担保証券(CMBS)	4,915	-	-	-	-	-	4,915	27.3%	△ 358	-	
④レバレッジ・ファイナンス及び類似のリスクの高いローン	-	-	-	520	7,800	997	9,318	51.7%	1,040	△ 42	
⑤その他	782	446	257	84	1,250	85	2,905	0.6%	△ 75	△ 585	
a) 住宅ローン債権担保証券(RMBS)	782	446	257	84	1,250	85	2,905	16.1%	△ 75	△ 585	
うち 住宅金融支援機構債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
うち 米国政府系機関債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
b) その他のABS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
c) Call Option付債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	5,823	551	257	654	9,641	1,084	18,012	100.0%	357	△ 628	
占率	32.3%	3.1%	1.4%	3.6%	53.5%	6.0%	100.0%	-	-	-	
うちサブプライム関連投資	241	-	-	-	448	-	689	3.8%	△ 3	△ 251	

＜クレジット・デフォルト・スワップ(CDS)の格付別想定元本及び損益の状況＞

(単位:百万円)

クレジット・デフォルト・スワップ(売建)	2009年度第1四半期会計期間末						合計	占率	含み損益	実現損益
	AAA	AA	A	BBB	BB以下	その他				
クレジット・デフォルト・スワップ(売建)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
占率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うちサブプライム関連のCDS売建取引	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※裏付資産は、次のとおりです。ABS-CDO、CLO及びCBOは米国等の海外、商業用不動産担保証券は米国、レバレッジ・ファイナンス及び類似のリスクの高いローンは米国、住宅ローン債権担保証券は米国です。

※実現損益は2009年度第1四半期累計期間の売却損益及び減損額です。

※格付は格付投資情報センター、日本格付研究所、ムーディーズ、スタンダード・アンド・プアーズの長期格付を記載しています。

複数の格付がある場合は、最も低い格付で記載しています。

【用語説明】

ABCP Asset Backed Commercial Paper) : 資産担保コマーシャルペーパー

ABS (Asset Backed Security) : 資産担保証券

ABS-CDO (ABS-Collateralized Debt Obligation) : ABS(資産担保証券)を裏付資産として発行される債務担保証券

CBO (Collateralized Bond Obligation) : 債券担保証券(債券を裏付資産として証券化した債務担保証券)

CDO (Collateralized Debt Obligation) : 債務担保証券(債券やローンなどから構成される資産を裏付資産として証券化した債務担保証券)

CDS (Credit Default Swap) : クレジット・デフォルト・スワップ(債務者の信用リスクを対象とする「プロテクション」を売買するデリバティブ取引)

LO (Collateralized Loan Obligation) : ローン担保証券(ローンを裏付資産として証券化した債務担保証券)

CMBS (Commercial Mortgage Backed Securities) : 商業用不動産担保証券(商業用不動産を裏付資産として証券化した資産担保証券)

RMBS (Residential Mortgage Backed Securities) : 住宅ローン債権担保証券(住宅ローンを裏付資産として証券化した資産担保証券)

サブプライムローン: 過去に延滞や破産経験があり、資産や所得と比べた負債水準が高いといった事情により優遇金利(プライム)市場で融資が受けられ

ない借り手を対象とした個人向けのローンのことで、通常のローンと比べて審査基準はゆるいが、金利は高い

Call Option付債券: 発行体に期日前償還できる権利が与えられている債券

レバレッジ・ファイナンス: 企業・事業の買収の際に提供される、主に被買収企業のキャッシュフローに依存したファイナンス